

# 放送セプターにおけるサイバーセキュリティ対策の概要

## 政府の行動計画に対するこれまでの放送業界の取り組み

2019年9月2日

### 日本民間放送連盟

## 放送セプターの概要

名 称	放送CEPTOAR
事務局	一般社団法人日本民間放送連盟、日本放送協会
概 要	<p><b>1. 機能</b> IT障害に関し、NISCから提供される情報及びこれを補完する情報を適切に放送事業者に提供し放送事業者間において共有を図る。内閣官房等から提供された情報の取扱いは、「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画」の情報連絡・情報提供体制において定められた情報共有レベルに準じる。 また、必要に応じ放送事業者間での情報共有を行う。</p> <p><b>2. 構成</b> 日本放送協会（NHK）、地上系民間基幹放送事業者（多重単営社及びコミュニティ放送事業者を除く。以下、民間放送事業者）、一般社団法人日本民間放送連盟（民放連）の197社・団体が構成。事務局は、民放連とNHKが共同で務めている。</p> <p><b>3. 特色・特徴</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害対応時等の連絡体制を参考にした情報共有体制に加え、事務局とNHK・民間放送事業者の情報セキュリティ担当で連絡網を構築している。</li> <li>NHKと民間放送事業者11社の専門家による放送セプターコアメンバーを中心に活動している。</li> </ul> <p><b>4. 2018年度の活動状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>NISCから提供された情報や重要インフラニュースレターをセプター内で共有。</li> <li>セプター訓練に参加し、情報共有手段の有効性を検証（2018年10月）。</li> <li>2017年度分野横断的演習に参加（2018年12月）。</li> <li>セプターカウンスルに参加。</li> <li>セプターカウンスルにおけるHプレスボンス観測活動に参加。</li> <li>セプターカウンスルにおける標的型攻撃に関する情報共有体制に参加。</li> <li>JPCERTコーディネーションセンターなどの情報・意見交換会を実施（2018年7月）。</li> <li>「サイバーセキュリティ対策セミナー」を開催（2019年3月）。</li> <li>コアメンバーを中心にICT-ISACの放送設備サイバー攻撃対策WGに参加。</li> <li>ICT-ISAC「放送設備サイバー攻撃対策ガイドライン」をセプター内で共有。</li> </ul>

## 重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画

- 安全基準等の整備・浸透
- 情報共有体制の強化
- 障害対応体制の強化
- リスクマネジメント及び対処態勢の整備
- 防護基盤の強化



NISC「重要インフラの情報セキュリティ対策に係る第4次行動計画」の概要から

## 政府の行動計画に対する

### これまでの放送業界の取り組み

#### ◆ 安全基準等の整備・浸透 ◆

##### ○ 放送セプター(民放連+NHK)

2016年10月に『放送における情報インフラの情報セキュリティ確保に関わる「安全基準等」策定ガイドライン』(第2版) 策定

##### ○ ICT-ISAC 放送設備サイバー攻撃対策WG

(NHK+在京テレビキー5社+ジュピターテレコム)

2018年6月に『放送設備サイバー攻撃対策ガイドライン』(初版) 策定

2019年3月に『放送設備サイバー攻撃対策ガイドライン』(2版) 改定

#### 民放連での周知活動

##### 2018年3月の民放連「情報セキュリティ対策に関する説明会」で説明

放送設備をテーマに、開発・構築・保守などの観点からのサイバーセキュリティの説明や、ICT-ISACで検討が進められている「放送設備サイバー攻撃対策ガイドライン」のポイントを解説

##### 2018年11月の「民放技術報告会」特別企画で説明

「放送が狙われている！～サイバー攻撃に立ち向かうために～」をテーマにパネルディスカッション、ICT-ISAC 放送設備サイバー攻撃対策WGでのガイドライン策定の取り組みを説明

##### 2019年3月の民放連「サイバーセキュリティ対策セミナー」で説明

民放技術報告会(公開)で行われた放送設備のサイバーセキュリティ対策に関するパネルディスカッションを放送事業者向けに具体化したうえで、ICT-ISAC「放送設備サイバー攻撃対策ガイドライン」を中心に解説

## 政府の行動計画に対する

### これまでの放送業界の取り組み

#### ◆ 情報共有体制の強化 ◆

- 2016年7月に全社向け連絡網を整備し、注意喚起等の情報提供を開始
- 2017年7月に「放送セプターにおける情報共有体制」を整備
  - 政府への報告(ひやりハットも含めて報告。匿名化も可能)
  - 放送セプター事務局を民放連とNHKで共同運営
  - 放送セプターコアメンバーによる ①情報分析、②放送事業者への影響範囲想定
  - JPCERT/CCほかとの情報交換、放送セプター内の独自情報も共有
- 2019年6月から「掲示板情報共有ツール」による運用を開始
  - 放送セプター事務局がサイバーセキュリティ協議会に一般構成員として参加
  - 協議会からの情報を共有

## 政府の行動計画に対する

### これまでの放送業界の取り組み

#### ◆ 障害対応体制の強化 ◆

- セプター訓練の実施
  - 2013年度からNHKと民放連サイバーセキュリティ対策WG社で実施
  - 2016年度からNHK民放連会員全社で実施
  - ⇒2019年度から掲示板情報共有ツールを用いて実施予定
- 分野横断的演習に参加
  - 2013年度からNHKに加え民放連サイバーセキュリティ対策WG社が参加
  - 2015年度から在阪テレビ準キー局が参加
  - 2017年度NHKと民放36社(約100名)が参加
  - 2018年度NHKと民放39社(168名)が参加
  - ⇒2019年度参加調整中
- 重要インフラ分野別演習(放送分野)に参加
  - (警視庁サイバー攻撃対策センター(サイバーテロ対策協議会事務局)主催)
  - 2018年度在京テレビキー局を中心に参加

## 政府の行動計画に対する

### これまでの放送業界の取り組み

#### ◆ リスクマネジメント及び対処態勢の整備 ◆

- 2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けたリスクアセスメント
  - 第1回(2016年下期) 民放連サイバーセキュリティ対策WG 7社 + NHK
  - 第2回(2017年第2四半期) 上記8社
  - 第3回(2018年上期) 上記8社
  - 第4回(2018年度第4四半期) 民放連サイバーセキュリティ対策WG11社 + NHK
  - ⇒第5回(2019年度) 事前説明会への参加
  
- サイバーセキュリティ対処調整センター  
放送セプターコアメンバー社を中心にJISPへ参加

#### <その他>

- セキュリティ対策に関する民放連会員向けセミナーの実施  
2013年度124社143名参加、2014年度119社138名参加、2015年度131社151名参加、  
2016年度132社166名参加、2017年度144社191名参加、2018年度123社165名参加